

社会人医学教育部門 主催セミナー：「炎症性腸疾患診療を“実感”する 免疫の話は置いていて」

	第一日（8月24日（木））	第二日（8月25日（金））
午前		9:00-10:30 講義・実習：治療（外科治療、腹腔鏡） 腹腔鏡実習  10:45-11:45 講義：小児のIBDについて
昼食		12:00-13:00 昼食（IBDの栄養管理栄養マネジメント） IBD食、成分栄養剤試飲
午後	13:30-13:45 オリエンテーション、自己紹介 13:45-14:30 講義：総論（病態、症候など）  14:45-16:00 講義・実習：診断1（消化管造影） 注腸の読影指導  16:15-17:45 講義・実習：診断2（コロノスコーピー） CFモデルで実習  18:00-18:30 症例検討会（模擬）	13:15-14:00 講義：合併症の管理（肛門部病変）  14:15-15:45 講義・実習：病理からみた炎症性腸疾患 顕微鏡実習  16:00-16:30 患者交流  16:30-17:00 総合討論  17:00-17:10 修了式
夕	18:45-20:00 懇親会	

目的：炎症性腸疾患（クローン病および潰瘍性大腸炎）の実診療に関する講義と実習、患者との意見交換、医療関係者との討論などを通じて、「炎症性腸疾患診療」を実体験・実感し、創薬や医療研究に生かす。